

# ヒヤリハット 山 編



# アウトドアフィールド（急斜面）でのインシデント

発生日時：10月中旬 10時15分ごろ

場 所：自然の家 傾斜地を伴うツリーイングエリア

傷病者：小学校5年生 男児

発生概要：10月中旬、2泊3日で自然学校利用中の小学校5年生  
ツリーイング体験活動中、エリアを徒歩で移動していたところ、  
走らないようにと注意喚起されていたが、  
**急な下り坂を走ってしまい、前のめりで転倒、**  
ヘルメット前方がへこむほどの事故が発生した。  
※ヘルメット参照  
病院で検査し、その日1日自然の家で安静に過ごし、翌日活動に復帰した。



## 重大事故につながらなかった要因

ヘルメットの着用

活動終了しエリアを出るまで着用する決まり



## 発生原因

人的要因：京阪神の都市部（傾斜地がない）の児童にとって、今回のような森の中の坂道の経験が少なく、惰力がついて減速しにくいことがわかっていなかった。  
坂道の経験不足、どんなケガにつながるか意識づけも薄かった。

環境要因：岩もあるような不整地の斜面であった。

緊急対処：午後の活動ではコーンとバーで動線を制限し、また急な斜面側を登りとして運用した。

## 再発防止策

- ・木柵による動線を制限し、急な斜面を登りとして使う等の運営上の改善をおこなった。
- ・事故例を説明し、斜面での移動の際には十分注意することを指導にくわえた。

